



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社中村屋 上場取引所 東  
 コード番号 2204 URL http://www.nakamuraya.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 達也  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 鈴木 克司 (TEL) 03-5454-7125  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	29,787	△0.4	83	△84.5	170	△71.9	161	△55.5
29年3月期第3四半期	29,919	0.6	533	△3.3	603	0.3	361	5.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 780百万円(△4.7%) 29年3月期第3四半期 818百万円(17.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	27.05	—
29年3月期第3四半期	60.91	—

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	44,436	25,944	58.4
29年3月期	43,158	25,735	59.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 25,944百万円 29年3月期 25,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	115.00	115.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,300	5.7	1,750	21.8	1,850	16.4	1,250	△67.6	210.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期3Q	5,976,205株	29年3月期	5,976,205株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	21,694株	29年3月期	44,137株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期3Q	5,938,780株	29年3月期3Q	5,926,922株

(注) 1 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

(注) 2 期末自己株式数には、従業員持株会処分型ESOP (信託口) が所有する当社株式数を含めて記載していません。  
 30年3月期3Q 7,800株 29年3月期 31,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績については、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における菓子・食品業界は、緩やかな景気の回復基調はあるものの、少子化や個人消費の伸び悩みによる市場縮小のため企業間の競争は激化し厳しい状況が続きました。

このような環境の下、当中村屋グループは「中期経営計画2015-2017」の最終年度を迎え、中期ビジョン「事業構造改革による現状打破を実行し、収益体質の強化と成長軌道への転換を図る」を実現させるため、売上高拡大に向けた主力商品の強化や新規販路の開拓、生産ラインの再編による効率化の推進に取り組みました。

しかしながら、「笹塚NAビル」の譲渡、不採算店舗の閉鎖等の影響により、当第3四半期連結売上高は、29,787,241千円 前年同期に対し132,009千円、0.4%の減収となりました。

利益面では、営業利益は82,569千円 前年同期に対し450,304千円の減益、経常利益は169,519千円 前年同期に対し433,494千円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は160,617千円 前年同期に対し200,367千円の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、有価証券の減少8,899,371千円等がありましたが、有形固定資産その他（純額）の増加2,999,781千円、受取手形及び売掛金の増加2,964,835千円、土地の増加2,269,242千円、商品及び製品の増加670,687千円、原材料及び貯蔵品の増加637,046千円等により、前連結会計年度末に比べ1,278,822千円増加し、44,436,397千円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加1,122,868千円等により、前連結会計年度末に比べ1,070,227千円増加し、18,492,720千円となりました。

純資産は、配当金の支払等による利益剰余金の減少521,570千円等がありましたが、その他有価証券評価差額金の増加392,860千円、退職給付に係る調整累計額の増加226,069千円等により、前連結会計年度末に比べ208,594千円増加し、25,943,677千円となりました。

#### (キャッシュ・フローについて)

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,203,004千円減少し、1,932,001千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,398,404千円の支出となりました。これは主に、仕入債務の増加1,122,868千円、減価償却費814,045千円等による収入があったものの、売上債権の増加による支出2,964,835千円、たな卸資産の増加による支出1,315,249千円等があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,844,329千円の収入となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6,266,444千円等があったものの、有価証券の償還による収入7,900,027千円等があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、648,930千円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額681,855千円等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予測につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,141,073	1,937,433
受取手形及び売掛金	4,553,178	7,518,013
有価証券	8,899,371	—
商品及び製品	1,270,166	1,940,852
仕掛品	32,248	39,764
原材料及び貯蔵品	878,092	1,515,138
繰延税金資産	377,540	447,352
その他	439,252	614,129
貸倒引当金	△5,342	△8,895
流動資産合計	18,585,578	14,003,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,798,534	5,123,539
土地	10,156,156	12,425,398
その他（純額）	2,498,993	5,498,774
有形固定資産合計	17,453,683	23,047,711
無形固定資産		
その他	267,235	272,917
無形固定資産合計	267,235	272,917
投資その他の資産		
投資有価証券	6,090,619	6,543,468
繰延税金資産	6,692	8,129
その他	760,955	564,210
貸倒引当金	△7,185	△3,825
投資その他の資産合計	6,851,081	7,111,983
固定資産合計	24,571,998	30,432,611
資産合計	43,157,576	44,436,397
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,562,883	2,685,751
短期借入金	123,436	84,652
リース債務	47,261	52,529
未払法人税等	365,891	77,181
賞与引当金	589,061	299,041
事業構造改革引当金	18,762	4,090
資産除去債務	147,488	44,786
その他	2,353,231	3,071,349
流動負債合計	5,208,012	6,319,379
固定負債		
長期借入金	2,300,000	2,300,000
リース債務	90,672	119,407
繰延税金負債	2,754,806	3,008,324
退職給付に係る負債	6,310,662	6,076,862
資産除去債務	71,024	73,212
役員退職慰労未払金	57,653	10,551
その他	629,663	584,985
固定負債合計	12,214,480	12,173,341
負債合計	17,422,493	18,492,720

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	8,142,885	8,162,950
利益剰余金	10,056,072	9,534,502
自己株式	△182,509	△91,338
株主資本合計	25,485,851	25,075,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,772,259	2,165,119
退職給付に係る調整累計額	△1,523,027	△1,296,958
その他の包括利益累計額合計	249,232	868,161
純資産合計	25,735,083	25,943,677
負債純資産合計	43,157,576	44,436,397

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	29,919,250	29,787,241
売上原価	17,868,320	18,021,368
売上総利益	12,050,930	11,765,873
販売費及び一般管理費	11,518,056	11,683,304
営業利益	532,873	82,569
営業外収益		
受取利息	427	1,555
受取配当金	59,646	72,661
その他	34,796	37,056
営業外収益合計	94,868	111,273
営業外費用		
支払利息	21,477	8,313
支払手数料	2,280	—
その他	972	16,010
営業外費用合計	24,729	24,323
経常利益	603,013	169,519
特別利益		
固定資産売却益	604	—
資産除去債務履行差額	582	30,585
投資有価証券売却益	—	2,175
特別利益合計	1,185	32,760
特別損失		
固定資産除却損	20,018	9,214
固定資産売却損	—	1,631
減損損失	14,389	6,153
投資有価証券評価損	—	71,452
特別損失合計	34,406	88,449
税金等調整前四半期純利益	569,792	113,830
法人税、住民税及び事業税	72,432	44,116
法人税等調整額	136,375	△90,904
法人税等合計	208,808	△46,788
四半期純利益	360,984	160,617
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	360,984	160,617
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	322,684	392,860
退職給付に係る調整額	134,411	226,069
その他の包括利益合計	457,095	618,929
四半期包括利益	818,079	779,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	818,079	779,547
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	569,792	113,830
減価償却費	863,771	814,045
減損損失	14,389	6,153
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,745	193
賞与引当金の増減額(△は減少)	△309,788	△290,020
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△42,436	92,042
受取利息及び受取配当金	△60,073	△74,216
支払利息	21,477	8,313
為替差損益(△は益)	△3	△42
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,175
投資有価証券評価損益(△は益)	—	71,452
有形固定資産除却損	20,018	9,214
有形固定資産売却損益(△は益)	△604	1,631
事業構造改革引当金の増減額(△は減少)	—	△14,672
売上債権の増減額(△は増加)	△3,027,855	△2,964,835
たな卸資産の増減額(△は増加)	△734,138	△1,315,249
仕入債務の増減額(△は減少)	885,855	1,122,868
未払消費税等の増減額(△は減少)	△245,750	△117,851
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	—	△47,102
その他	788,196	350,716
小計	△1,254,403	△2,235,706
利息及び配当金の受取額	101,279	133,486
利息の支払額	△21,598	△8,358
法人税等の支払額	△174,748	△287,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,349,469	△2,398,404
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	168	435
有価証券の償還による収入	—	7,900,027
有形固定資産の取得による支出	△1,603,086	△6,266,444
無形固定資産の取得による支出	△45,321	△42,968
投資有価証券の取得による支出	△8,407	△8,576
投資有価証券の売却による収入	—	52,085
投融資による支出	△11,166	△18,391
投融資の回収による収入	44,857	341,684
資産除去債務の履行による支出	△21,300	△113,823
その他	620	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,643,635	1,844,329
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,550,000	—
長期借入金の返済による支出	△250,296	△38,784
リース債務の返済による支出	△37,855	△39,526
自己株式の純増減額(△は増加)	34,490	111,235
配当金の支払額	△592,049	△681,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,704,289	△648,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,288,812	△1,203,004
現金及び現金同等物の期首残高	2,384,972	3,135,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,096,160	1,932,001



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	菓子事業	食品事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	
売上高					
外部顧客への売上高	20,602,406	7,644,115	976,857	695,872	29,919,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	120,338	—	120,338
計	20,602,406	7,644,115	1,097,196	695,872	30,039,588
セグメント利益 又は損失(△)	1,257,743	375,305	331,251	76,266	2,040,565

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,040,565
全社費用(注)	△1,507,692
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	532,873

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部店舗において減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては14,389千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	菓子事業	食品事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	
売上高					
外部顧客への売上高	21,444,357	7,169,293	434,276	739,315	29,787,241
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	5,529	—	5,529
計	21,444,357	7,169,293	439,805	739,315	29,792,770
セグメント利益 又は損失(△)	1,137,876	323,101	130,845	57,149	1,648,971

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,648,971
全社費用(注)	△1,566,402
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	82,569

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「菓子事業」及び「食品事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部店舗において減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては6,153千円であります。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、平成29年4月1日付の組織変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「菓子事業」「食品事業」「飲食事業」「不動産賃貸事業」「その他の事業」から、「菓子事業」「食品事業」「不動産賃貸事業」「その他の事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。